

標準校正器 CAL シリーズ 仕様書

型式 CAL-PH01 / CAL-HZ01 / CAL-VT01

(株)測商技研

1. 概要

本器は、疑似出力を発生することができるキャリブレーターです。
弊社製自動観測機器の検査等に使用することができます。

2. 規格及び性能

CAL-VT01

タイプ：	電圧出力タイプ
印加電圧：	DC 10V ~ 18V
消費電流：	約 2.7mA
出力：	3CH (0mV / 2500mV / 5000mV)
精度：	±5mV
使用温度範囲：	0°C ~ +40°C (結露なきこと)
対応機種：	SD1M-PSA・SD31M-PS の 31CH 目 等が対応

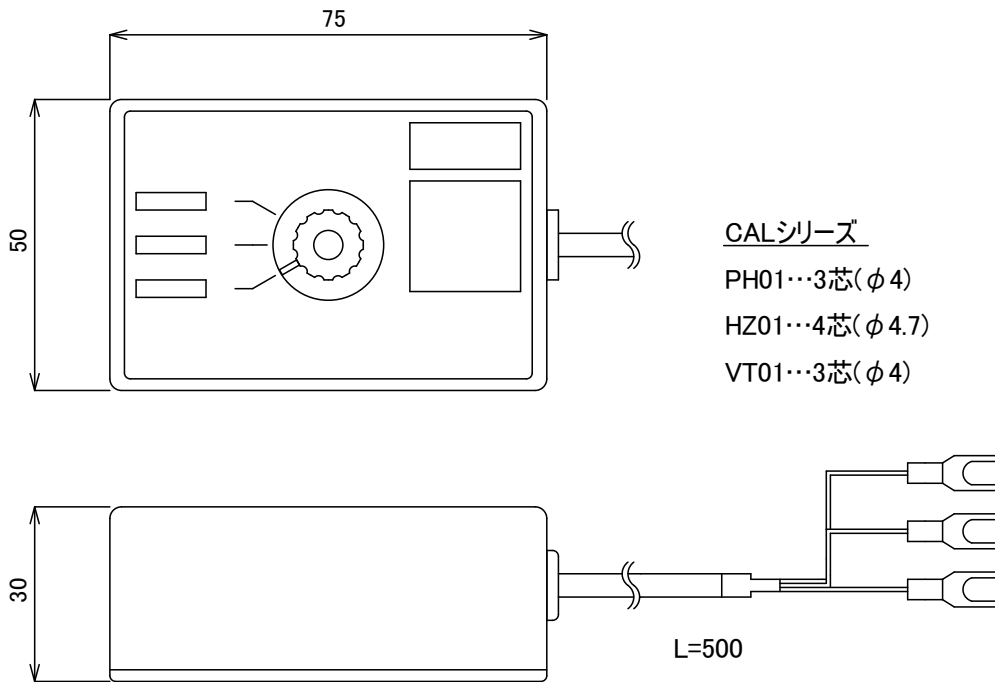
CAL-PH01

タイプ：	120Ω×2 ゲージタイプ
印加電圧：	DC 3V 以内
出力：	3CH (0μs / 5000μs / 10000μs)
精度：	±32μs
使用温度範囲：	0°C ~ +40°C (結露なきこと)
対応機種：	STR102W シリーズ等が対応 ※SD31M (1~30CH)、RS-24 (スイッチボックス) は オフセット値があります (500μstrain 以内)

CAL-HZ01

タイプ：	350Ω×4 ゲージタイプ
印加電圧：	DC 3V 以内
出力：	3CH (0μs / 2000μs / 4000μs)
精度：	±4μs
使用温度範囲：	0°C ~ +40°C (結露なきこと)
対応機種	SD1M-W・SD31M-W の 31CH 目 等が対応

3. 寸法図 (共通)



4. 注意事項

CAL-PH01・CAL-HZ01 は線路抵抗の影響が大きいため、接続ケーブルの電線の撚線が1本切れただけでも値に影響します。そのため、Y端子圧着部分の劣化で撚り線が切れてくると測定値がふらつく等の症状がでますのでご注意ください。

※Y端子の交換はハンダ上げを推奨いたします。